

参加費無料

オフィスのプロが考える

2020年フレキシブルオフィスの最前線

～国内・アジアの最新動向から探るオフィス利用の変化の兆し～

アジア市場において急速な進化を続けるフレキシブルオフィス。これまで、都市に極集中していたオフィスの一部が郊外にシフトするなど、経済的な急発展を遂げるアジア地域においても、新たな動きが広がって来ています。一方、日本国内に目を転じると、働き方改革の一段の進行に伴い、サテライトオフィスの利用が、大手企業を中心に従来の予想を上回るペースで広がり始めています。

本セミナーでは、アジア市場の最新のオフィス事情に精通したGo Asia Offices Japanの木下一美様と、日本国内の主に首都圏で、サテライトオフィス網(ZXY)を展開するザイマックスグループ(ザイマックス総研)の石崎真弓様に、2020年のアジアおよび国内のフレキシブルオフィスの最前線の動態、そしてこれから我々日本人が経験するであろう、オフィスの価値の変化、それに伴う新たな働き方について、お話をいただきます。



ザイマックス不動産総合研究所
石崎 真弓



Go Asia Offices Japan
木下 一美



DE-SIGNグループ
佐藤 浩也

2.27 Thu
19:00～

株式会社ザイマックス不動産総合研究所 主任研究員 石崎 真弓

1990年リクルート入社、リクルートビルマネジメント(RBM)出向。オフィスビルの運営管理や海外投資家物件のPMなどに従事。2000年RBMがMBOにてザイマックスとして独立後、マーケティング部、後のザイマックス不動産マーケティング研究所(ザイマックス総研の前身)及び現ザイマックス総研で一貫して不動産マーケットの調査分析、研究に従事。近年は、働き方とオフィスのテーマに関する様々な調査研究を担当。その他、日本ファシリティマネジメント協会、オフィス学会、テレワーク協会、テレワーク学会また日本サステナブル建築協会知的生産性研究コンソーシアムなどに研究参加。

Go Asia Offices Japan サービスオフィスコンサルタント 木下 一美

1955年、滋賀県生まれ。南山大学外国語学部英米科卒業。John Swire & Sons Japan、ケン・コーポレーション、リージャス、ジョーンズ ラング ラサル、コンパスオフィスなどを経て独立、Go Asia Offices Japan代表。20年以上にわたる国内外での豊富なサービスオフィス事業経験と業界ネットワークを元に、現在アジア&日本で多国籍企業からローカル企業まで幅広くフレキシブルオフィスの活用コンサルティングを行っている。

DE-SIGNグループ代表 佐藤 浩也 <ファシリテーター>

1967年、静岡県生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒。元株式会社リンクアンドモチベーション取締役、現在DE-SIGNグループ代表ほか複数の役職を兼ねる。1989年リクルート入社、日本オラクル株式会社、明豊ファシリティワークスを経て、1998年に独立起業、日本のオフィス業界において初めてプロジェクトマネジメントサービスを手掛ける。所属した日本オラクル、リンクアンドモチベーションにて構築したオフィスにて、日経ニューオフィス賞:通商産業大臣賞(1994)、経済産業大臣賞(2001)を受賞。

■日時：2020年2月27日(木)
19:00～20:30

■定員：40名

■場所：「kyobashi TORSO」

■タイムテーブル：

18:30 受付開始
19:00 開会
パネルディスカッション
質疑応答

東京都中央区京橋3-3-11 VORT京橋2F
京橋駅2分 JR有楽町駅京橋口6分

お申込みはメールで！
event@office-hiroba.com